



たんぽぽぐみだより



8月



暑い日が続き、室内で遊ぶことが多くなってきました。そんな中でも子どもたちは毎日の遊びの中でたくさんの成長を見せてくれています。最近では少しずつ言葉が出るようになり、「あった!」「ちょうだい」など思いを伝えようとする姿が増えてきました。保育者や友だちとのやりとりも少しずつ広がり、成長を嬉しく感じる毎日です。今月は、暑い季節にぴったりで五感の発達を促す感触あそびの様子を紹介します。



ひんやり♪寒天あそび

夏ならではの冷たい感触に触れ、触ったり握ったりしながら感触の面白さを楽しんでほしいと思い、寒天あそびをしました。今回は色や形、大きさの異なる3種類の寒天を用意しました♪



つめた〜い

つるつる!



まずは一人ひとりに青色の宝石のような形をした寒天を渡してみると、すぐに手で触ってみる子もいれば、大事そうに手のひらにのせてじっくり眺める子もいました。おままごとのスプーンやお椀、包丁を用意すると切ったりすくったり、握ってつぶしたりと、それぞれが思い思いに遊び始めました。

「つめたいね」「きもちいいね」と保育者とやりとりしながら、寒天の感触や形の変化を楽しみ、じっくり遊び込んでいましたよ♪

おたまですくって〜

きれい〜♡

どうぞっ!



寒天を凍らすとどうなる?

寒天遊びの後、「これを凍らせたらどうなるかな?」と、寒天を凍らせて氷遊びを楽しみました。いくつか色が混ざった氷はまるで宝石のようにきれいな色に♡触ってみると「つめた〜い」と嬉しそうに教えてくれる子もいました。

そっと触って感触を確かめたり、溶けていく様子を眺めたりする中で、氷からふわふわ、ぶよぶよとした寒天の繊維が出てくると「なんだろう?」と興味津々。取り出した繊維を腕にのせて、保育者に「見て!」と見せに来る姿もありました。



これがこのまへの寒天…?



寒天から氷へ、そして溶けることでまた新しい感触へ。たくさんの発見を楽しむことができました♪

プールのスティックで作った噴水が大好きな子どもたち♡冷たくて気持ちいいね♪



ふしぎな感触!



つめた〜い♡



なんかでてきた…

9月からおともだちが転園します。
今までありがとう!だいすきだよ♡

